

宇治市に
申し入れ

お米が店頭に出回るよう 緊急対策を政府に要請を

申し入れ項目

1. 緊急に政府備蓄米の適切な活用を行うよう国に求めること。特に対策が必要な福祉施設や医療機関こども食堂等への備蓄米の直接提供など、特段の対策を実施するよう国に求めること。
2. 緊急に価格高騰対策を実施し、消費者米価の低減を図ることを国に求めること。
3. 食糧自給率の向上、農家の価格保障や所得補償の抜本的拡大を国に強く求めること。
4. 農地の産業用地への転換は直ちに撤回し、農家への支援、後継者など就農支援を強化すること。



「お米が高くな
って買えない」など、不安と困惑の声が多く寄せられています。米は日々の生活に欠かせ

るもので、米の品薄問題や価格高騰は生活に多大な影響を与えています。とりわけ生活困窮者にしわ寄せが集中することになります。

「店を回っても米が買えない」市民の声
スーパーなど店頭から米がなくなる深刻な事態になっています。市民から「店を回っても米が買えない」「米が買えず、レンジパックのご飯も購入が制限された」「お米が高くな

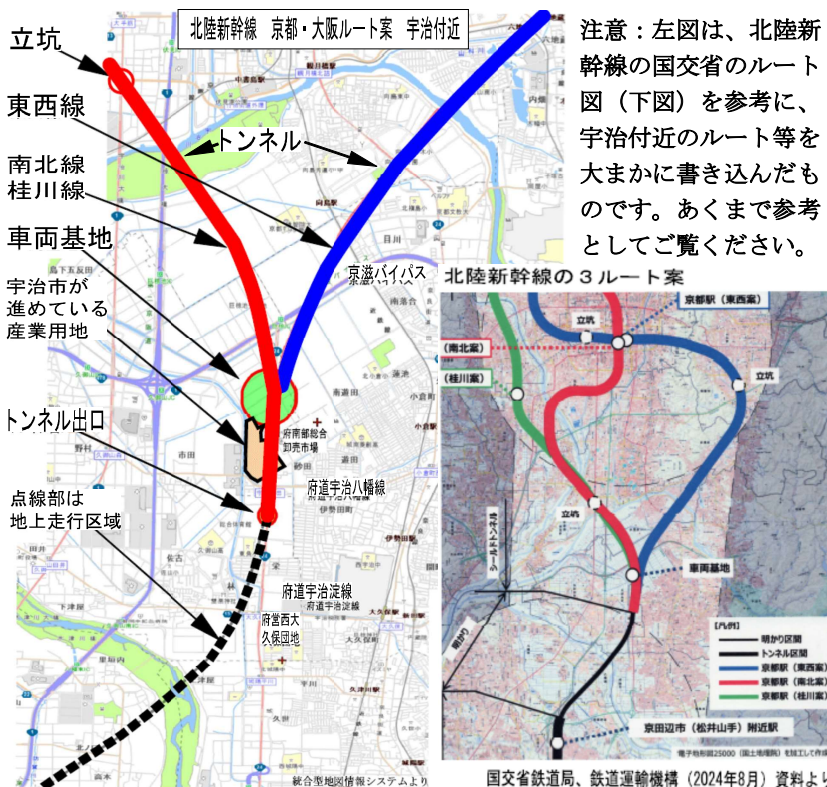
党宇治市議団は3日、米の不足・価格高騰に対する緊急対策、抜本対策を求め、宇治市長あて

に申し入れを行いました。産業観
光部長が対応しました。

緊急対策と抜本対策を

申し入れでは、政府備蓄米を適切に活用して、店頭に米が出回るように、また価格高騰への対策を求めることなど緊急対策を政府に申し入れるよう求めました。

北陸新幹線 延伸計画は中止を 在来線の拡充、地域公共交通の整備・充実こそ



政府によるコメ減産の押しつけ
今回の米不足は、23年産米が高温暖害による品質低下などが、要因と言われている。しかし、この米不足の原因は、政府による米減産の押しつけです。政府は来年もさらに生産を減らす方向を打ち出しています。農政の転換が強く求められています。

党議員団は、この農政の抜本的な転換を政府に強く求めるよう、市に申し入れました。また市に農地の産業地への転換の撤回も求めました。

